



[Web開催] 2024 埼玉県立大学「専門職連携を学ぶ講座」

↓申し込みはこちら↓



IPW を促進する F-SOAIP 研修

日程(全3日間に要参加)

6月14日(金)

8月2日(金)

9月20日(金)

10:00~17:00

概要・目標・内容・課題等は
シラバスをご参照ください。

F-SOAIP の普及状況(2023年度末現在)

- ◆F-SOAIP 研修 全国受講者数 約1万5千人(開発者による講師のみ)
 - ◆実践報告者等 延べ 約200人
 - ◆専門雑誌 連載 13誌 72本/単発 9誌 17本→延べ22誌89本
 - ◆F-SOAIP 搭載 記録システム 自治体福祉相談 1、地域包括ケア1、介護3(うち1つはAIシステム)、保育1(遠隔SV含む)
- F-SOAIPの概要や最新情報はHP(<https://seikatsu.care/>)をご参照。

F-SOAIP のリーダー研修として開催します 2024年度は本研修のみ

医療・福祉・教育等の対人支援の多領域において、事業所や法人・地域、自治体などを対象に、F-SOAIPの導入や研修を担い、IPWを促進できる人材養成を目的としています。

●専門雑誌での連載:『自治実務セミナー』、『月刊ケアマネジメント』、『新医療』や看護・リハ系
多様なテーマ報告:自治体主導の導入、LIFEのフィードバックデータの分析、トリプル改定や重層的支援体制整備事業、BCPやACP、やりがいや質向上、医療と介護の連携事業など



受講後
のご活躍

医療生協さいたま ケアセンターかがやき 所長 内田由美子 様

研修中にF-SOAIPで実践を可視化できると実感し、新人教育にも生かせる内容と理解しましたので、訪問看護師の新人研修(埼玉県看護協会主催)の講義の内容にF-SOAIPの概要を伝えました。参加した研修生の方々も、日々の看護記録に悩みを持っていましたので、興味をもって聞いてくださいました。

佐野厚生総合病院 患者支援センター 医療福祉支援室医療ソーシャルワーカー 金子貴史 様

国際医療福祉大学乃木坂スクールのF-SOAIP研修に続き当講座を受講し、「F-SOAIPワークシート」によるグループワークの進め方を深め、同僚への導入支援ができました。先日、私自身が研修講師を務めた介入研究(19名対象)でも、F-SOAIPへの期待が高いことを実感したばかりです。

幸手東地域包括支援センター センター長 中田理絵 様

F-SOAIP研修を受講したことはありましたが、本講座では「F-SOAIPワークシート」を複数回書くことで、その効果を実感しました。近隣自治体や県の関係する研修等で重層的支援体制整備事業へのF-SOAIP活用を提案した報告(『月刊ケアマネジメント』:2023年12月)を配布していただきました。

<講師・ファシリテータ>

尾末 憲子(社会福祉子ども学科) 小嶋 章吾(国際医療福祉大学大学院)
F-SOAIPを開発し社会実装を図るべく、実践導入・研修・執筆や研究をサポートしています。詳細は、本学の研究シーズをご確認ください。

- 3日目のゲストスピーカーは、受講者の所属や職種等により決定します。
- 研修中の資料に、右記書籍の該当頁を付記することがございます。



申込方法

本学ホームページ、または右上の二次元コードよりお申し込みください。締切 2024年6月3日(月)

お問い合わせ 埼玉県立大学

専門職連携教育研修センター(IPEセンター)
TEL:048-973-4114(平日のみ)
E-mail:ipe-kenshu@spu.ac.jp

専門職連携を学ぶ講座 シラバス

講座番号	2024-C		
個別講座名	IPW を促進する F-SOAIP 研修		
担当教員	○ 巖末 憲子、小嶋 章吾（国際医療福祉大学大学院 特任教授）2 回目と 3 回目 ※受講者の領域等によりゲスト数名：3 回目		
開講日時	1 回目：6 月 14 日(金) 10:00~17:00 2 回目：8 月 2 日(金) 10:00~17:00 3 回目：9 月 20 日(金) 10:00~17:00		
総時間数	研修時間数：18 時間（6 時間×3 日間） 履修証明プログラムにおける時間数：24 時間* *1 時間=45 分間（実質の受講時間）+15 分間（自己学習）		
講義概要	<p>※3 回とも講義および演習ワーク（個人・グループ）を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> • F-SOAIP の概要と特徴を学ぶ • F-SOAIP による IPW を理解する～マイクロレベルの導入とメゾ・マクロ展開～ • 先進例から導入プロセスや効果を学び、IPW の実践変容や DX を展望する <p>※ゲスト：受講者の目標や職種をふまえ、多機関多職種より依頼</p>		
到達目標	F-SOAIP の講義や書換えワーク、伝達研修などを通じ、IPW の実践変容や諸課題解決に役立て DX を展望できるようにする。		
講義内容及び方法	開講日	講義内容	講義方法
	6 月 14 日(金) ※オンライン	<p>『F-SOAIP の概要と特徴を学ぶ』</p> <ul style="list-style-type: none"> • F-SOAIP の概要（定義・DX 等の政策） • PDC A サイクルにおける実施段階の経過記録と IPW・諸課題との関連 • IPW を可視化する F-SOAIP の理解 • F-SOAIP の書換：IPW に役立つ場面 • 新たな挑戦を意味づけるリフレクション 	※F-SOAIP ワークシート【初回版】提出
	8 月 2 日(金) ※オンライン	<p>『F-SOAIP による IPW を理解する～マイクロレベルの導入とメゾ・マクロ展開～』</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第 1 回リフレクションや課題等を共有 • 講義（質問対応と F-SOAIP の応用版（カンファレンスや事例検討、LIFE のフィードバック活用・分析、OJT、BCP 等）、特徴的場面（苦情対応、ヒヤリハット、意思決定支援、認知症 BPSD、看取り等）、F-SOAIP アプローチ • IPW に着目したリフレクション 	※7/19 までに F-SOAIP ワークシート【導入版】と質問を提出
	9 月 20 日(金) ※オンライン	<p>『先進例から導入プロセスや効果を学び、IPW や DX を展望する』</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第 2 回リフレクションや課題等を共有 ◆ゲスト数名による実践報告・交流 • F-SOAIP 好循環モデルの作成・共有 • IPW の好循環に向けたリフレクション 	※質問・どちらかを提出 F-SOAIP ワークシート【OJT 版】（9/6 まで） IPW・F-SOAIP 実践シート（9/13 まで）
事前学習	<p>受講前に F-SOAIP の HP (https://seikatsu.care/) より、2023 年度受講者による専門雑誌での実践報告テーマや動画等をご確認ください</p> <p>Zoom を使用して実施します。基本的な操作方法（チャットへの入力、名前変更、ブレイクアウトルーム内への移動）などは、各自でご確認ください。</p> <p>研修当日は一人 1 台使用できるパソコンをご用意ください。（タブレットの場合は Google スライドへの記載ができるなら可）</p>		